

～発表者ご紹介～

釣 慎一郎

ワシントン国際問題研究所 研究員



<略歴>

2003年に東京大学工学部航空宇宙工学科を卒業、2006年に東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻を修了し、同年に国土交通省に入省。入省後は、航空局における技術安全行政を中心として、自動車交通局での業務や米国の公共政策大学院への留学等を経験。2012年から2019年までの7年間、航空局航空機技術審査センターにおいて、国産初のジェット旅客機・スペースジェット(旧MRJ)の型式証明審査を担当。2019年以降は航空局乗員政策室及び安全政策課において、パイロット養成や運航基準に関する企画立案、制度改正を担当したほか、国際民間航空機関(ICAO)航空委員会の人材訓練・ライセンス制度パネルにアドバイザーとして参加。

2023年4月より、ワシントン国際問題研究所において、航空の技術分野(特に航空機の型式証明、ドローンや空飛ぶクルマ等の次世代モビリティ等)に関する調査研究に従事。